

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリラ 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 谷 宗光

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/tani/>

E-mail : tani@rid2640g.com

会長: 笹山悦夫 幹事: 中田 学 広報委員長: 那須宗弘 編集者: 鶴 啓之



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

2024年3月22日(金) 第2031回

卓話 「運勢について」

卓話者 会員 吉村 博勝

今週の歌 「日も風も星も」

「花 ～すべての人に心の花を～」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

◎ロータリー財団表彰

辰 正博会員…ポール・ハリス・フェロー③

中川 澄会員…ポール・ハリス・フェロー②

藤永 誉会員…ポール・ハリス・フェロー①

今週の歌

「花 ～すべての人に心の花を～」

川は流れて どこどこ行くの

人も流れて どこどこ行くの

そんな流れが つくころには

花として 花として 咲かせてあげたい

泣きなさい 笑いなさい

いつの日か いつの日か

花をさかそうよ

前回の例会

2024年3月15日(金) 第2030回

卓話 「能登震災へのキッチンカーによる

ボランティア活動」

卓話者 一般社団法人地域活性化プロジェクト縁 GIN

移動こども食堂

代表 松本 和也 様・友田 香織 様

紹介者 社会奉仕委員長 畑中 一辰

今週の歌 「四つのテスト」「堺北RCの歌」

「揚げば尊し」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<3月15日(金)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	20名
欠席会員	8名
準会員	1名
ゲスト	3名
ビジター	0名

次回の例会

2024年3月29日(金) 第2032回

卓話 「国際奉仕フォーラム」

卓話者 国際奉仕委員長 北村勝博



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長 ゴードンRマッキナリー (スコットランド/サウス・クイーンズフェリーRC)

卓 話

「能登震災へのキッチンカーによる

ボランティア活動」

一般社団法人地域活性化プロジェクト縁GIN

移動こども食堂 代表 松本 和也 様

友田 香織 様

紹介者 社会奉仕委員長 畑中 一辰



令和6年能登半島地震によるキッチンカーでの炊き出し支援を行ってきました、移動こども食堂の松本と友田です。宜しくお願いします。

最初に、この度私どもが行ってきた支援に対し堺北ロータリークラブ様から貴重な支援金をいただき、心より感謝申し上げます。皆様の温かい支援のおかげで大変助かりました。

感謝の気持ちを忘れず今後もこのような活動を続けていきたいと思っております。

本当にありがとうございました。

2024年1月1日16時10分、石川県の能登半島で発生した地震。

その日の夜に金沢市の友人に電話したところ、避難所にいるが食料も飲み物も何もない。近所のスーパーなどに行っても何もなく困っているとのことで、翌1月2日に金沢の友人のところへ食料と飲み物を片道8時間かけて届けてきました。その当時は、被災地へは勝手に行ってはいけない、自衛隊などによる救助活動の邪魔になるとのことで、こっそり行っておりました。

しかし、1月11日と1月15日に大阪府から被災地支援のためキッチンカーを派遣し食事を無償提供し始めると情報は来ましたので、すぐにその団体に連絡を行い自分たちも現地に行くことになりました。

大阪府からの正式な要請ということなのでSNSで支援物資の呼びかけをしたところ、個人の方、会社様、団体様から沢山物資が集まり、1月21日 石川県輪島市にある輪島高校（避難場所に避難している人対象）

（昼）唐揚げ100食

（おやつ）ベビーカステラ80食

（夜）ハンバーグ100食

この日は自衛隊の炊き出しと共同だったのでおかずのみの提供。

1月25日 石川県七尾市にある山王小学校 お昼

のみ（避難場所に避難している人対象）

（昼）唐揚げ弁当140食 粕汁140食 提供
2月4日 石川県七尾市にある山王小学校 昼と夜（避難場所に避難している人対象）

（昼）唐揚げ弁当・豚汁・駄菓子・フルーツ 各82食

（夜）トマト煮込みハンバーグ弁当、具沢山クリームシチュー 各89食

2月12日 石川県七尾市にある御成地区コミュニティセンター（みそぎ）にて振る舞いイベントに参加

唐揚げ&ポテトフライ176食、
ベビーカステラ168食 ポテトフライ32食
かりんとうドーナツ79食

3月3日 石川県珠洲市にある珠洲市立宝立（ほうりゅう）小中学校にて振る舞いイベントに参加

唐揚げ310食・ベビーカステラ260食

振る舞いイベントは避難場所に避難している人だけでなく、自宅にて避難している人も対象で誰でも食べることができました。

今回支援していただきましたお野菜などの一部は、飲食店をやっている人たちにも協力をしていただき、お漬物やお惣菜に加工してもらい、お弁当に入れて、お漬物は一人前ずつ真空パックし沢山の人たちに食べていただけたと思います。

集まった物資（おむつや子供のおもちゃ、衣類、）に関しては、避難場所にも持っていきましたが、避難場所に持って行ったものは避難場所にいる人にしか渡らず、自宅にて避難している人には行き届かないとのことなので、振る舞いイベントの際に頂いた物資をもっていくと全てなくなりました。

現地に行ったときに現地の人たちと色々お話を聞きましたが、一番辛いのは、断水が一番困る。普段生活していることが当たり前が当たり前ではなくなったから、トイレ一つにしてもすごい労力。頭を洗うことはもちろん、髪の毛を切ることも、染めることもできないから外に出るのも億劫。

外に出れなくなったのでうつ病になった人もいと聞いています。

食品の物資もレトルトばかりで飽きてきて毎日の楽しみがない。

学校が始まって学校給食が始まったけど、コンビニのおにぎりのようなものだけが出る。

家の崩壊のレベルによって紙が貼られているのですが、赤は危険 黄色は要注意 緑は調査済

みによる危険性がない、とのことですが、赤紙を張られた家の方は、赤紙はボランティアスタッフは立ち入り禁止なので、片付けは自分でしかできず、高齢者の方でも一人で行ってる。終わりが見えないので正直疲れてきてるとも聞いています。

今現在、現地の様子はと言いますと3月31日までは仲間のキッチンカーで交代で毎日炊き出し支援は行います。避難場所もほとんどが閉鎖されてきており自力生活に変わってきてます。4月からは週に2回程度に切り替えていく予定となっています。

3月末から4月頭にかけて仮設住宅も徐々に完成なのでそこから順番にフェードアウトしていく予定です。

今後は能登半島の食材仕入れルートもできましたので、能登半島の食材を使ったお料理を大阪で販売し、微力ながらも協力できたらと思います。



会長の時間

「脳によく働いてもらい認知症予防を！」

会長 笹山 悦夫



私は、これまで頭を強打する大きな事故を2度経験しています。

1度目は自転車事故。広く真つぐな直線道路で路肩に止まっていた車に衝突。時速30キロの高速だったので5メートルほど飛ばされ、地面に叩き付けられました。幸いヘルメットのおかげで大事には至らず、へ

ルメット破損と自転車全損で事なきを得ました。原因は、広い直線道路を走るといふ慢心と油断でした。

2度目はテニスでの転倒事故。高く上がったボールを後ずさりしながら追いかけて、そのまま後ろ向きに転倒。脳震とうで意識不明になり、そのまま救急車で運ばれるという初めての経験でした。

幸い脳内出血がなく大事には至りませんでした。2か月ほど目まい、吐き気、ふらつきで苦しみました。もし、脳内出血があれば、半身不随や下半身不随、言語障害などになっていたかもしれません。原因は、やってはいけない行為をする基本の軽視でした。

2度の事故を通じて、脳の機能や役割についてあまりにも無関心で、無防備であったことに気づかされました。

因みに、人間の脳の重さは、体重の2%ほどで、70キログラムの人は1.4キログラムあることとなります。その脳に流れる血液量は、身体全体の血液の20%~25%にもなり、真剣に考えているときは最高50%の血液が脳に供給されているといわれています。また、脳のエネルギー消費量をみると、人間が最低限生きていくための必要なカロリー（基礎代謝量）2,000キロカロリーの内、脳だけで400キロカロリーを消費しています。

身体の2%の重さしかない脳が、全身のエネルギー消費量の20%以上を消費している事実が改めて驚きます。超高速のコンピューターのような臓器で、脳によく働いてもらうためには、脳の活性化には大量のエネルギーが必要だということです。これだけ高性能で頑張っている脳をもっと大切にしないといけないと思います。

脳と認知症には深い関係があります。認知症とは、様々な原因で、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために、様々な障害が起こり、生活する上で支障が出ている場合で、それがおよそ6ヶ月以上継続している状態のことをいいます。現在、65歳以上では、5人に1人が認知症だといわれています。

認知症の予防には、生活習慣の改善と共に脳の活性化を図ることが重要です。それには「きょういく」が最も大切だということです。教育ではありません。つまり、仕事や趣味、生きがいづくり、また男女の交際であれ「今日、行くところがある」ということです。今日、いくところがあることほど幸せで、感謝すべきことはないでしょうか。

委員会報告

広報委員会

「ロータリーの友3月号 紹介」

広報委員 鶴 啓之



横組 P5

ゴードンRマッキナリーRI会長の
のメッセージ

平和への道は数多くあります。ロータリーには幸いこの真実を自ら示し続けるロータリー平和フェローがいます。ロータリーは毎年、世界中のリーダーが平和と発展を学ぶため、最大130人にフェローシップを授与しています。平和フェローは、紛争の予防と解決に取り組む積極的平和を促進するために学び、持続可能性を高めるため、人種差別をなくすため、データを活用した災害対策に活動しています。

「世界に希望をもたらす」ことが出来ますように…と結んでいます。

横組 P8～P15

インドのトイレ普及の現状と課題

ロータリー学友 元橋一輝さんの記事

彼は、グローバル補助金、地区補助金を得て、又、インドのモディ首相が就任した2014年から「寺院よりトイレ」のスローガンの下、現在までに1億基以上のトイレの建設が普及しました。農村部では100%に向上しました。

しかし、トイレは使われませんでした。なぜでしょう？

それは、汲み取り費用の負担が大きくなるという誤解があったからです。

正しい維持に関する情報を伝え、普及させる啓蒙活動が重要であるようです。

一方、トイレを使ったのに、くみ取ったし尿はインフラ不足のため、未処理のし尿を河川に投棄されることが多く、下水処理施設の早い建設が必要であるようです。

そこで各ロータリーへの要望があって、トイレとし尿処理施設の取り組みを希望されています。各国の普及率（トイレ事情）

タイ・カンボジア 25～50% ウガンダ・トーゴ 0～25% フィリピンは50～75%のようです。一方、日本は、世界に誇る「おもてなし」の象徴トイレの記事もお読みください。

横組 P16～P19

2024～25 年度ステファニーアーチックRI会長
エレクトの紹介です

1991年にペンシルベニア州マクマーリーRC入会の前離婚され、独身のRI会長様です。

彼女の心情、取り組み姿勢の記事を是非ご一読ください。

縦組 P4～P8

あの震災から13年 2011:3:11

経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水対策官廃炉・汚染水・処理水対策担当室事務所参事官 木野正登様

トリチウム汚染水の海上投棄は世界基準で安全極まりないという。

トリチウムは地球上ごく普通に存在している物質で、雨水や海水や水道水、ミネラルウォーターの中にも入っています。私たちの体内からも検出できます。

東京ドーム1杯分の水にスプーン1杯のトリチウムが入っていて、それが1080基のタンクに薄く広がっている状態です。

各国の原子力施設では、トリチウム水を海に流しています。中国は処理水の海洋放棄を強く批判していますが、その中国からは、福島第一原発から放出している4倍程度を海に流しています。フランスでは、日本の500倍のトリチウムを流しています。

だから安全安心な日本の海洋投棄なのです。

トリチウムを流していることは事実であり、人体への影響も事実です。

ここで、私たちは、年間何をしなくても2.1mmシーベルトの被ばくをしています。

放出された海水を毎日2L呑み、その海でとれた魚を食べ続けたとしても2.1mmシーベルトの1/5000～1/70000の影響しかありません。むっちゃ安全なのです。

震災関連の記事

縦組 P9～P12

富岡ロータリークラブ 藤田大さん

あの震災から13年、街の復興に藻掻く日々、生きてるだけで丸儲け

一枚の毛布の温かみに感動、どん衛が宝物に見えたような災難を受けながらも、必死に再興した感動の文章です。必ず一読あれ！！

縦組 P15 堺清陵RC 物種さんの短歌が記載されています。

社会奉仕委員会

「『仁徳天皇陵』春の清掃奉仕活動報告」

社会奉仕委員長 畑中一辰



令和6年3月10日（日）9時30分～堺北RC恒例奉仕活動の一つであります、第30回「仁徳陵をまもり隊」勤労奉仕活動に参加いたしました。

参加人数は会員 10 名、会員ご家族、友人 7 名、ガールスカウト大阪府第 15 団 3 名の総勢 20 名で、春の陽気に包まれながら楽しいひと時を過ごす事ができました。今回は、堺北 RC が開会式と閉会式の司会進行を務めさせていただきました。平野 SAA の良く通る声がとても聞き取りやすく、来賓挨拶紹介、勤労奉仕の諸注意等、皆様に伝わりやすかったと思います。平野会員ありがとうございました。綿谷会員のお孫さんも参加してくださり、とても和やかな雰囲気皆さん楽しそうにしておりました。閉会式で堺市文化観光局長浦部様より、令和 3 年 3 月に世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や魅力を伝えるガイド機能等を備えた「百舌鳥古墳群ビジターセンター」の紹介がありました。その中のシアターで、壁面や床面に投影する超高精密な 8K 空撮映像等で、百舌鳥・古市古墳群の雄大さや堺の歴史文化を体験できるとお聞きしましたので、閉会後に時間の許せる方々で拝見させていただきました。10 分程度の時間でドローン映像による古墳の紹介、堺の歴史を堪能できますので素晴らしい施設だと思います。入場料も無料でございますので、まだご覧になっておられない方は是非足を運んでいただきたいと思っております。次回は 11 月に開催予定でございますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。当日ご参加くださいました皆様、本当にありがとうございました。



「春の交通安全運動キャンペーンのお知らせ」
社会奉仕委員長 畑中一辰

恒例の春の交通安全キャンペーンが、下記の通り開催されることになりました。お忙しいとは存じますが、会員の皆様は万障繰り合わせの上、ご参加頂き、啓発活動にご協力いただきます様お願いいたします。

記

日時：令和 6 年 4 月 6 日（土）10：00～12：00

「泉陽高校ダンス部」「堺太鼓」
「白バイ・サイドカーの展示」
「ゆるキャラ“堺まる”」参加
自衛隊車両展示

上記鑑賞の後、キャンペーンのご協力をお願いいたします。

場所：Mina さかい 堺市市民交流広場
(堺市役所前)

※ジャンパー・帽子 着用お願い致します。
(メイクアップになります!)

※ ご参加いただける方は 3 月 25 日（月）までに事務局までお願いします。

SAA 報告

(会員は 50 音順)

- 笹山悦夫会員 松本様、友田様、ようこそいらっしゃいました。移動こども食堂のすばらしい活動に元気づけられています。お目にかかれて光栄です。
- 澤井久和会員 大谷翔平くんみたいに、あんなお嫁さんを見つけに、南極付近のニュージーランドへ今から行きます。
- 塩見 守会員 松本様、友田様、本日はお忙しい中、堺北 RC へお越し下さりありがとうございます。卓話楽しみにしております。
- 嶽盛和三会員 拡大例会を 4 月 19 日 18：00 よりこの会場にて開催致します。一人でも多くのご友人をお誘いください。
- 中田 学会員 松本様、友田様、本日卓話よろしくお願い致します。状況報告宜しくお願い致します。
- 畑中一辰会員 松本様、友田様本日は震災への奉仕活動の話、とてもたのしみです。会長への登竜門ペット無事終了しました。ベトナムから朝帰りて頭が廻ってませんが、SAA 代行がんばります。
- 和田広美会員 震災のボランティア活動実際の現地での様子を皆さんにお伝え下さい。今日はよろしくお願い致します。

合計 18,000 円

◇ロータリー財団寄付金

北村勝博会員、塩見 守会員、嶽盛和三会員、鶴 啓之会員、中田 学会員

その他

第9回 定例理事会

2023-24 年度理事会構成メンバー

笹山、畑中、池永、中田、平野、綿谷、中川
鶴、北村、塩見、澤井、藤永（会計監事：池田）

日時 2024年3月15日（金）例会後

場所 南海グリル 天兆閣別館 4F ローズ

議案

1. 2月堺7RC協議会について 一報告
2. 3月堺7RC協議会について
 - ・7RC協議会の在り方について
堺北RCは理事会が一番の決定権を持っていると確認
 - ・7RCでまとまって一つの活動がしたい
早めに内容の報告が必要である。
 - ・堺東RCと堺おおいずみRCが中心となって行った能登半島地震支援（爪切り・タオル）赤字が52万円となっている。各クラブで活動の内容の周知と解決方法を理事会にかけてほしい。
堺北RCは独自で支援済み。現時点では難しい。
 - ・地区委員への出向のお願い（高松ガバナー補佐） 一報告
3. その他
 - ・タイ国の支援について
浄水器の数を減らして、グローバル補助金にプラスしてはどうか。
 - ・タイ国との今後の支援について
一度考え直してみてもとの意見あり。
 - ・一般社団法人関西ウクライナ友好協会 入会のお願い 一承認 今年度は団体会員として支援

2月度 堺7RC協議会議事録

日時 令和6年2月15日（木）14:30～

場所 ホテル・アゴラリージェンシー大阪堺3階

ホスト 堺ロータリークラブ

1. 議案

1. 第92回互輪会 開催日程案内の件（堺泉ヶ丘RC）
2024年4月10日（水）於：泉ヶ丘カントリークラブ
多数の参加をお願いしたい。
2. 台中台興扶輪社との姉妹クラブの件（堺RC）
台湾にあるRCと姉妹クラブにあるクラブもあり、特に立候補はなかった。
海外RCとの親睦活動についても情報共有をし、メリットがあるかどうかを検証していくべきだとの声もあった。
3. 「堺まつり」への参加について（堺東RC）
堺7RCでイベントや取り組みをするためには、7RC協議会とは別の時間をとり合同行事が進められる組織が必要。堺まつりの出店申込締め切りが6月末なので今年は間に合わないが、次年度以降で実施できるようにしてほしい。また堺まつりで能登の特産品を販売してはどうか、との声もあった。
4. 能登半島震災への支援について（堺おおいずみRC）
高松ガバナー補佐、猿田会長より今回の経緯について説明あり。また堺市職員より高松ガバナー補佐には、今回の輪島市に対する支援は、他団体との関係もあり、市が公式に支援要請をしたと言えないので堺7RC独自の取り組みとしてほしい旨連絡があった

ことも触れられ、そのプロセスが間違えていることを指摘するクラブが多くあった。

支援には爪切り 1,000 個は1月末に発送、注染和晒し 1,000 枚は2月発送予定となり、費用は160万円になる。各クラブの意見、支援に対する見解は以下の通り。

- （堺東RC）案は良いが、やり方が間違えている。会長が本件を知りえたのも事後で、そうならないよう団体でやることは団体で決め、プロセスを踏むべきである。支援金は20万円。
- （堺泉ヶ丘RC）人頭割+αで進める。支援金は20万円。
- （堺清陵RC）新聞で知り混乱したが、支援金について会員×10,000円を集めることを理事会にて承認済。支援金は20万円。
- （堺中RC）今後はプロセスを踏んでほしい。人頭割りで進める。支援金は15万円。
- （堺おおいずみ）支援金は30万円。
- （堺北RC）プロセスが間違えている。高松ガバナー補佐がストップをかけて良かった。クラブでこども食堂への支援を決めていたので、支援金を出せるかどうかかわからない。長期的な支援もあるので、緊急性ばかりが優先されると問題が大きくなる。
- （堺RC）プロセスが問題。すでに金沢RCへ多額を支援済のため、支援金はできない。今後、本件支援金は堺東RCが窓口となり猿田会長の所有する口座に集め、口座は預かり管理する。注染和晒しについては2月26—27に取りに行くので、それまでに堺東RCより各クラブへ支援金の案内を送る。また160万円に満たない場合は、堺東RC、堺おおいずみRCで検討をする。
5. 能登半島復興支援コンサートについて（堺おおいずみRC）
社会奉仕事業として7RCで考えて欲しい。能登で復興支援コンサートをする準備として堺おおいずみRC主催で令和6年3月16日にサンスクエアで「能登半島地震復興支援ライブ」を計画。堺や能登とつながりあるアーティストに参加要請。是非、堺7RCに協賛を募りたい。個人の協賛もOK。ただし、進めるにあたり堺市とも相談した方が良いとの声もあった。
 6. 今後の継続審議事項の進め方について（堺RC）
7RCでの行事を行うには、協議会とは別に行事の計画運営ができる組織が必要で、会長または幹事のどちらかから選出した組織作りについて、各クラブ次回の理事役員会で諮ることとなった。言いたいことが言える協議会にしたい。

報告事項

1. 新春合同例会・互礼会の会計報告（堺清陵RC）
2. 堺アートグランプリ（全国中学校美術部作品展）の件（堺中RC）

その他：

（堺東RC）堺RACの例会見学において当クラブの参加予定が欠席となったことについて、会長及びガバナー補佐が陳謝。今後の堺7RCとの交流について堺RCにも考えがあつたことだったと思うので、これからのお付き合いについて検討、議案を出してほしい。

（堺RC）会員企業の若手社員も多いので、プロセスを間違えないよう、今回の組織化の進め方を踏まえて検討していく。